

特集

オペティカル・
ドリームス

29th IMAGE FORUM FESTIVAL
イメージフォーラム・
フェスティバル2015

EXPERIMENTAL
FILM / VIDEO

映像アートの祭典

image
forum
festival 2015

東京 4.28(TUE)~5.6(WED)
パークタワーホール
シアター・イメージフォーラム

京都 5.16(SAT)~5.22(FRI)
京都シネマ

横浜 5.29(FRI)~5.31(SUN)
横浜美術館

主催：イメージフォーラム
共催：京都シネマ、横浜美術館
協賛：株式会社リビング・デザインセンター
協賛：株式会社リュウ・ランセ日本
協力：アンステイション大使館 / オーストリア文化フォーラム
オーストリア大使館 / 株式会社タケノ出版
オランダ王国大使館

ニューフィルム・ジャパン 日本招待部門

ジャパン・トゥモロウ 一般公募部門

映像の根源とその悦楽のヴァリエティ

均質化された(少なくとも表面的には誰でも簡単にクオリティの高い映像を作れるようになった)映像が氾濫する現在、上映される日本の招待作品、公募作品の多くが、映像の本質を改めて問い直し、その魅力の根源を探求している。

代表作を一挙上映する石田尚志のシングルチャンネル諸作品は、暗闇の中でスクリーンを見続けることでしか得られない映像独特の悦びに溢れている。有川滋男は意識と無意識が交錯する映像鑑賞体験を「夢」の構造に見立て、美しい幻想風景を作り上げた。五島一浩のシンプルな「見ること、聞くこと」は、映像は何を知覚させるのかを問う。「芸術とは何か」というおカタイ題目に対し、スピーディーかつコミカルに挑む伊東宣明『アート』の軽やかさもまた、映像のなせる業と言える。

アニメーション作品は今年も多彩だ。世界中にフォローをもつ水江未来や水尻自子の作品を中心として、抽象的な作品、斬新な語り口の物語作品、あるいは実在の人物や出来事を伝えるアニメーション・ドキュメンタリーであったり、様々なタイプのアニメーションがそれぞれ高度なレベルで成立しており、この表現領域の次なる可能性も感じることができる。コマ撮りではなく通常の動画撮影で作られた佐藤義尚の「relative」を含め、百花繚乱の「動く楽しさ」を堪能してほしい。

A 日本アニメーション・パノラマ1 ニュー・ナラティブ



幕 水尻自子

B 日本アニメーション・パノラマ2 オルタナティブ!



WALK 佐竹真紀

B 日本アニメーション・パノラマ2 オルタナティブ!



TENSAI BANPAKU 水江未来

D フィクションの新しいかたち2 パラレルストーリーズ



Road Movie 大力拓哉+三浦崇志

E ドキュメンタリー 記憶のボタン



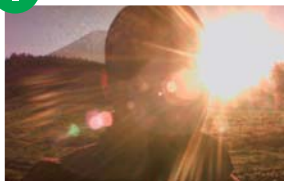
記憶のマチエール#7<D-26>
ビジュアル・ブレインズ

H 光景映画 知覚のためのミックス



AM I DREAMING OF OTHERS, OR ARE OTHERS DREAMING OF ME? 有川滋男

I ゾーン 映像表現の可能性



アート 伊東宣明

J 石田尚志映画作品集 驚異の部屋



燃える椅子 石田尚志

[ジャパン・トゥモロウ ノミネート作品]

本年度のジャパン・トゥモロウには日本全国から423作品の応募があった。厳正なる審査のもと、20作品がノミネート選出され、全作品が東京、京都會場で上映される。東京会場の開催期間中に、審査が行なわれ、5月6日の授賞式で入賞5作品と観客賞を発表。観客賞はノミネート全作品が対象、会場に設置された投票用紙に書き込むことで参加が可能。熱い一票を! 横浜会場では大賞作品および最終審査員が選んだ作品を選抜プログラムで上映する。

最終審査員(50音順、敬称略)
 斉藤綾子(映画研究者、明治学院大学教授/日本)
 七里圭(映画監督/日本)
 ヨースト・レクフェルト Joost REKVELD(美術家/オランダ)

ノミネート作品(タイトル50音順)



息ができない
木島彩矢香
デジタル/6分/2015



in the room
YUKA SATO
デジタル/7分/2014



大村植物標本
須藤なつ美
デジタル/19分/2015



Green Glows
白田明日香
デジタル/20分/2014



毛まみれヘブン
やまだみのり
デジタル/6分/2015



ここが世界のすべてなの
谷口ちなみ
デジタル/5分/2015



コップの中の子牛
朱彦潼
デジタル/11分/2014



コンステレーション
関口和博
デジタル/4分/2014



白い蠅の巣
山本英
デジタル/84分/2015



Steel Gears Sheep Heart
加賀達也
デジタル/3分/2015



ズドラーストヴィチェ!
幸洋子
デジタル/6分/2015



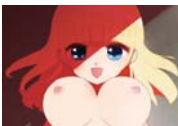
その家の名前
坂上直
デジタル/5分/2015



園田を元気づけてやるう的な
太田真博
デジタル/25分/2015



眠れぬ夜の流れ星
若林萌
デジタル/8分/2015



返事をする、繰り返す
繰り返した;消す;
特に好き
特に好きじゃなくなった。
大内里絵子
デジタル/5分/2014



星空の見える家
古本有美
デジタル/45分/2015



ほったまるびより
吉開菜央
デジタル/38分/2014



MASTER BLASTER
冠木佐和子
デジタル/4分/2014



蝕みの花
早坂文
デジタル/25分/2014



Remembrance
~追憶のための往復書簡~
塚原真梨佳
デジタル/21分/2014

ニューフィルム・インターナショナル 海外招待部門

特集：オプティカル・ドリームス

“ジャックへ。光だ!”映像作家ポール・シャリッツは、1967年に友人へと宛てたメッセージでこう書いています。IFF2015の特集「オプティカル・ドリームス」では、アブストラクト映画と言われる抽象的な作品を通じて、日常生活のあらゆるレベルで映像に囲まれて生きる現在の我々に、改めて映像が持つ力や、未だ探求されていない映画の可能性について問い直します。光は映写機からスクリーンに投影され、観客の目に届きその心の中で像を結びます。「純粋な色とは何か?私は、自分の色があなたの色ではないと知っている。同じテレビを見ていたとしても、2つの色は決して同じではない。見方で中身は変わるのだ」(ポール・シャリッツ)。緑、赤、黄色、ピンク…原色のフレームを1コマずつ連ねることで、強力な色彩の明滅を生み出すポール・シャリッツの作品。50年近く前に制作されながら、その映画体験のインパクトは、現在も全く色あせることがありません。その作品は、映画が持つメディアとしての原初的な力を、ほとんどフィジカルと言ってもいい位の説得力で我々に認識させてくれます。シャリッツは観客の体験を、映画そのものと一致させようと試みたのです。観客は、スクリーンを通してある意味自分自身を夢見るのかもしれない。

オランダの映像作家ヨースト・レクフェルトは、シャリッツの系譜における最新の作家とも言えます。シュトックハウゼンやクセナキスといった電子音楽家への興味から、やがて映像制作を始めたレクフェルトは、人間と科学技術の関わりや、ロボット工学へとその興味の幅を拡大していきます。機械を通して、人間と人間が作り上げた世界を理解しようとする、その試行のプロセス。それを観客と共有しようとする一連の映像作品を制作しています。哲学者スラヴォイ・ジジェクは「スラヴォイ・ジジェクの倒錯的イデオロギー・ガイド」の中で、いかに映像が人々の欲望を定義し、信念や行動を形成していくかを、有名映画の抜粋を通してユーモラスに語ります。「我々は自分自身の夢に責任がある。」と述べるジジェクは、映画を我々の心を映し出す鏡として分析するのです。ほぼ全てに近い作品が日本初公開、これを見逃すと次はいつの上映になるのかわからない、貴重な映像作品が満載の海外招待部門作品と特集「オプティカル・ドリームス」。是非お見逃し無く!

M 神聖なる22人の牧地マリノの妻たち



神聖なる22人の牧地マリノの妻たち
アレクセイ・フォルドレンコ

O アニメーション:無意識のダンス



ブルー ニキ・リンドロース・フォン・バル

O アニメーション:無意識のダンス



イーガー アリソン・シュルニック

P こだます物語



我らの身体 ダーネ・コムリエ

P こだます物語



醒めない熱 サフィア・ベンハイム

R ポール・シャリッツ1 ポール・シャリッツ



ポール・シャリッツ フランソワ・ミロン

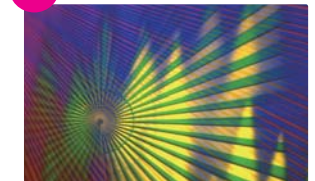
S

ポール・シャリッツ2 タッチングと ストリームス

T.O.U.C.H.I.N.G
ポール・シャリッツ



V ヨースト・レクフェルト2 ライト・マターズ・モア



#11、マレー<->モワレ ヨースト・レクフェルト

東京 パークタワーホール



パークタワーホール

〒163-1004 東京都新宿区西新宿3-7-1
新宿パークタワー3F

- TEL:03-5766-0116 (イメージフォーラム)
- 1 JR新宿南口から初台方面へ徒歩12分、都営新宿線・京王新宿駅から徒歩10分
 - 2 都営大江戸線都庁前駅から徒歩8分
 - 3 JR新宿西口エルタワー前からOZONEバス(無料、約10分間隔で運行)

東京 シアター・イメージフォーラム

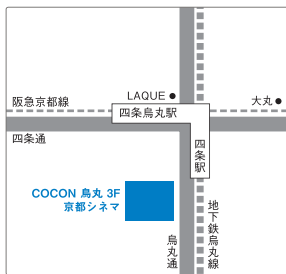


[シアター] イメージフォーラム

〒150-0002 東京都渋谷区渋谷2-10-2
TEL:03-5766-0114

渋谷駅より徒歩8分。JR渋谷駅宮益坂口を出て、目の前の宮益坂上がりきり、ガソリンスタンドの五差路を直進、一つ目の信号を右に入る。曲がり角はスターバックス。

京都 京都シネマ

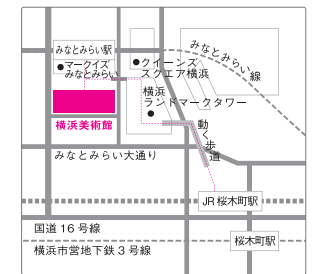


京都シネマ KYOTO CINEMA

〒600-8411 京都府京都市下京区烏丸通四条下
下側 COCON烏丸 3F

TEL:075-353-4723
阪急京都線烏丸駅23番出口、京都市営地下鉄四条駅2番出口よりすぐ
www.kyotocinema.jp

横浜 横浜美術館 レクチャーホール



横浜美術館

〒220-0012 神奈川県横浜市西区みなとみらい3-4-1

- TEL:045-221-0300
- 1 みなとみらい線(東急東横線直通) みなとみらい駅下車、3番出口より徒歩3分
 - 2 JR・市営地下鉄線 桜木町駅下車【動く歩道】を利用、徒歩10分
http://yokohama.art.museum

フェスティバル提携カフェバー **Z** シアター・イメージフォーラムから徒歩で30秒のカフェバー 会期中に限り半券提示でお得なサービスあり! (一部商品除く) 出品作家も集うアフタートークも予定! ※詳細はホームページで発表します

入場料(消費税込)

- 当日券
- 1回券 1,200円 (シアター・イメージフォーラム会員 / 京都シネマ会員は会員証提示で当日1回券を200円割引) [4回券] 3,200円 [フリーパス] 8,000円
- チケットぴあ、ローソンチケットなどで特別鑑賞券を発売中!
- 特別鑑賞 [1回券] 1,000円 [4回券] 3,200円 [フリーパス] 8,000円
- チケットぴあ TEL:0570-02-9999 Pコード:466-096
- ローソンチケット TEL:0570-000-777 Lコード:東京:横浜39552、京都52300
- ※自由席・各回入替制 ※4回券、フリーパス券はお一人様用です。複数名ではお使いいただけません。

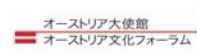
- チケットは東京、京都、横浜の3都市4会場共通でご使用になれます。
- パークタワーホール、横浜美術館の各プログラムは上映開始15分前に開始します。シアター・イメージフォーラム、京都シネマの各プログラムはそれぞれの劇場の入室システムに従って開始します。
- 各会場の一部展示・上映のない作品があります。ご注意ください。
- イメージフォーラム・フェスティバル2015に関する情報は、下記アドレスでもご覧になれます。

www.imageforumfestival.com

- 若干の上映作品の変更、上映順、上映フォーマットの変更が生じる場合もあります。予めご了承ください。
- 本フェスティバルのカタログを会期中に1部600円で販売いたします。



イメージフォーラム・フェスティバル2015事務局
〒150-0002 東京都渋谷区渋谷2-10-2
TEL:03-5766-0116 FAX:03-5466-0054



29th IMAGE FORUM FESTIVAL イメージフォーラム・フェスティバル2015

ジャパン・トゥモロウ 一般公募部門

★=最終審査ノミネート作品

ニューフィルム・ジャパン 日本招待部門

A 日本アニメーション・パノラマ1 ニュー・ナラティヴ 東ハ 4/30 18:45、5/5 13:45 京都 5/16 14:40、5/20 18:50

国際的にも大きく注目を集めている日本のインディペンデント・アニメーションを特集。水尻自子の本年度ベルリン国際映画祭招待作品『幕』、抑制された動きと極端にシブんなストーリーで新境地を得た外山光男「なぐさめるとき」、人間の感情の根源を見つめる『天使モドキ』、そのほか切り絵や砂絵など多彩な技法を用いてナラティヴ表現を推し広げる若手作家の新しいアニメーション!

- なぐさめるとき 外山光男/デジタル/8分/2014
- 天使モドキ 中村智道/デジタル/13分/2014
- MASTER BLASTER 冠本佐和子/デジタル/4分/2014...★
- 眠れぬ夜の流れる星 若林萌/デジタル/8分/2015...★
- Steel Gears Sheep Heart 加賀遼也/デジタル/3分/2015...★
- 息ができない 木島彩矢香/デジタル/6分/2015...★
- コップの中の子牛 朱彦達/デジタル/11分/2014...★
- ここが世界のすべてなの 谷口ちなみ/デジタル/5分/2015...★
- 幕 水尻自子/デジタル/6分/2014

B 日本アニメーション・パノラマ2 オルタナティヴ! 東ハ 5/1 18:45、5/5 16:15 京都 5/16 16:45、5/21 18:50

アニメーションとは「いのちをあたえること」。『relative』では見慣れた車窓の風景が踊り、『WALK』は作者の身体に起こる“アニメーション”を捉えた。人類誕生史をペンライトの光で描いた『TRACK』は間に浮かぶ現代の洞窟画だ。世界で最も新作が待たれる作家のひとり水江未来は『TENSAI BANPAKU』で“祝祭”に挑む。ジャンルの境界をぶち破るエネルギー溢るアニメーションの祭り!

- relative 佐藤義尚/デジタル/2014/6分
- WALK 佐竹真紀/デジタル/8分/2015
- ストラストウィッチェ! 幸洋子/デジタル/6分/2015...★
- 返事をす。繰り返す。繰り返した。消す。特に好き 特に好きじゃない。なった。 大内里絵子/デジタル/5分/2014...★
- その家の名前 坂上直/デジタル/5分/2015...★
- gymnasiumany 中西義久/デジタル/5分/2015
- TRACK トーナチ(ナガタケケン+モンノカヅエ)/デジタル/4分/2015
- 指紋図 鈴木忠志/2014/デジタル/カラー/7分
- E22 小池照男/8ミリ/10分/2014
- TENSAI BANPAKU 水江未来/デジタル/4分/2015
- コンステレーション 関口和博/デジタル/4分/2014...★

C フィクションの新しいかたち1 青春の興行 東イ 4/30 21:15 東ハ 5/5 11:30 京都 5/18 16:45

長崎を舞台とした「大村植物標本」は、現実社会と折り合わず亡くなった祖父の植物標本にリアリティを感じる少女のファンタジー。ファンタスティックなラストシーンに注目。『白い蠟燭の葉』が描くのは若者の繊細な心の闇。素朴な広島弁の不良男子高校生4人が廃墟で戦慄の事件を起こしてしまふ。単純な解釈を拒む興行を持った2作品。

- 大村植物標本 須藤なつ美/デジタル/19分/2015...★
- 白い蠟燭の葉 山本英/デジタル/84分/2015...★

D フィクションの新しいかたち2 パラレルストーリーズ 東ハ 5/1 11:30 東イ 5/4 21:15 京都 5/22 18:50

新宿、大垣、名古屋の3都市で制作された同じ構成の映像が並行して進行する『羊飼いの物語...』は、物語の背景であった各都市の存在を浮かび上げらせ、都市の姿を記録したアーカイフになっている。ユーモラスでボケた会話と壮大で圧倒的な画面が不思議に共存する大力拓哉+三浦崇志 (IFF10大賞『ニコト鳥』、『石と歌とベタ』) 最新作は「三浦と大力は33年前にこの世に来た」というテキストから始まる。なんとSF!

- 羊飼いの物語・名古屋 2014 [Shinjuku2009&Ogaki2010 MIX] H.584 (前田真二郎 + 鈴木光 + 松島俊介)/デジタル/22分/2015
- Road Movie 大力拓哉+三浦崇志/デジタル/61分/2014

E ドキュメンタリー 記憶のバトン 東ハ 5/1 13:45、5/4 11:30 京都 5/19 16:45

記憶は「コピペ」できない。失われつつある戦争の記憶の肌触りを伝える「記憶のマチエール」シリーズ最新作は、10万人もの死者をだした70年前の2つの大空襲の証言。「Remembrance...」では、戦死した大尉父の存在を通して祖母から母、母から娘へ戦争の記憶が受け継がれる。亡くなった養父が遺した家を素人DIYで親戚の子どもたちのために改造する『星空の見える家』。丹念に紡がれる記憶のリレー。

- 記憶のマチエール#7<D-26> ビジュアル・ブレインズ(風間正+大津はつね)/デジタル/30分/2015
- Remembrance〜追憶のための往復書簡〜 塚原真梨佳/デジタル/21分/2014...★
- 星空の見える家 古本有美/デジタル/45分/2015...★

F 運動性の映画 東ハ 5/1 16:15、5/4 16:15 京都 5/20 16:45

リュミエール兄弟はなぜ『列車の到着』を撮ったのか? 萩原朝美がその答えを探る旅に出るシネマエッセイ『ミシンと機関車』、8ミリフィルムで仮現運動とミシンのリズムが同期するミステリアスな『in the room』、反復と差異による動きが生む高揚感が和田淳のアニメーションを連想させるダンスシネマ『ほったまるとびより』、そして60年代より一貫して個人の視点から映像を作り続けるかわなかのぶひろの新作。

- ミシンと機関車 萩原朝美/デジタル/20分/2015
- in the room YUKA SATO/デジタル/7分/2014...★
- ほったまるとびより 吉開菜央/デジタル/38分/2014...★
- 経路(route) かわなかのぶひろ/デジタル/25分/2015

G 愛の刺激 東ハ 4/30 11:30、5/4 13:45 京都 5/21 16:45

母性のためのパフォーマンスを緊迫したワンショットで捉えた『域/れいぼん』、友達への欲情が撮影行為によってエスカレートする美しくも切ないドキュメンタリー『蝋みの花』、ワルーム男女6人の高ぶった感情が交錯するシチュエーション劇『園田を元気づけてやろつな』、デヴィッド・オリヴィー調の女の子アニメ『毛みれへブン』、エロスとタナトスを巡るフィジカルなアニメーション『Green Glows』。

- 域/れいぼん 万城目純/デジタル/21分/2015
- 蝋みの花 早坂文/デジタル/25分/2014...★
- 園田を元気づけてやろつな 太田真博/デジタル/25分/2015...★
- 毛みれへブン やまだみのり/デジタル/6分/2015...★
- Green Glows 白田明日香/デジタル/20分/2014...★

H 光景映画 知覚のためのミックス 東ハ 4/30 13:45、5/3 18:45 京都 5/18 14:40

『松前君...』は、91年、03年、15年の12年サイクルでのフッテージが入り交じるシリーズ最新作。風景を収集・分解・抽出・再構成した『WAVY』、『Mind Mounter』、ドローイング行為による時間の堆積を見せることで新たな表現を生んだ『千年燃え続ける...』、夢と現実の円環運動を描く幻想的な『AM I...』。研ぎすまされた映像が視覚の記憶と回路を刺激する実験的な5作品。

- 松前君が美になるための回転 大木裕之/デジタル/30分/2015
- WAVY 宮永亮/デジタル/10分/2014
- 千年燃え続ける炎と8分19秒前に消えた星 永岡大輔/デジタル/5分/2014
- Mind Mounter 大島慶太郎/デジタル/12分/2015
- AM I DREAMING OF OTHERS, OR ARE OTHERS DREAMING OF ME? 有川滋男/デジタル/10分/2014

I ズーン 映像表現の可能性 東ハ 4/28 18:45、5/2 11:30 京都 5/19 14:40

『アート』の伊東宣明は、今風の自撮り映像で巻に氾濫する“アート”の根源的意味を問う。芸術作品とフィルムを対峙させる『フランス・バニング...』、デジタル写真生成上のミスと逆手にとる『OKEPASELA』、ノーファインダー撮影の『冬戯』、ボラロイド写真を用いた『見ること、聞くこと』、未現像フィルムに表現域を見出す『未現ゾーン侵蝕...』。消費社会の価値観とは一線を画した、映像表現の可能性を探る6作品。

- アート 伊東宣明/デジタル/10分/2015
- フランス・バニング・コック隊長の市警団 太田曜/16ミリ/4分/2015
- OKEPASELA 田中廣太郎/デジタル/5分/2015
- 冬戯〜あゆざれ〜 チーム八ミリ天国(虹のあき+マエダ・シゲル)/8ミリ/26分/2015
- 見ること、聞くこと 五島一浩/デジタル/12分/2015
- 未現ゾーン侵蝕 反射像・透透像 奥山順市/デジタル/12分/2015

フィルムメーカーズ・イン・フォーカス1: 石田尚志 **J K L**

『部屋』形態(99)でIFF99特選を受賞以降、映像と現代美術の領域にまたがって活躍を続ける石田尚志を特集。横浜美術館では初の大規模個展『石田尚志 渦まぐ光』(3月28日〜5月31日開催)を開催。石田尚志がセレクトした自作8作品のプログラムと、独特なスタイルの礎となった作品を本人の解説付きで上映し、石田の思考を追尾する2プログラム。

J 石田尚志映画作品集 驚異の部屋 東イ 4/28 21:15 東ハ 4/29 13:45 京都 5/17 16:45

イメージフォーラム映像研究所時代に初めて制作した『絵巻』からIFF初紹介となる2013年の『燃える椅子』まで、石田尚志のコアであるシングルチャンネルの代表作を一挙上映。生命が躍動する抽象ドローイングと有形無形にはとどまる光と陰がスパークし、スクリーンは観客の視覚体験を揺るがす驚異の部屋となる! 現代日本を代表するアブストラクト・シネマの世界。

- 絵巻 8ミリ(デジタル版)/5分/1995
- 絵巻2 8ミリ(デジタル版)/4分/1996
- 部屋 形態 16ミリ/7分/1999
- フーガの技法 16ミリ/19分/2001...愛知芸術文化センター・オリジナル映像作品
- 椅子とスクリーン デジタル/8分/2002
- 絵巻・絵巻2 16ミリ/7分/2006
- 海の映画 デジタル/12分/2007
- 燃える椅子 デジタル/5分/2013

横浜特別講座 横浜美術館の豊富な実験映像コレクションを中心に、毎年異なるナビゲーターが作品を選定し、解説つきで上映する。

K 横浜特別講座1「光によって延長してしまった遠近法」 横浜 5/30 16:00
ナビゲーター:石田尚志 上映作品62分+特別講座

「凝視し続けることによって、世界は振動し、発光する! レンブラントが、下駄箱が、太陽が、そしてフィルムそのものも、すべては凝視し続けることによって、溶解する! 光は曲がり、時間は反復し、延長してしまった遠近法の世界は音楽を失っている。知覚と意識の向こう側へ、本講座その扉を開く! (石田尚志)

サンセット 中島崇 / 8ミリ / 9分 / 1972
DRILL 伊藤高志 / 16ミリ / 5分 / 1983
不知の虹 末岡一郎 / 8ミリ / 8分 / 1998
映像<かけ> 相原信洋 / 16ミリ / 6分 / 1987...◎ ◎横浜美術館所蔵作品
ヘリオグラフィア 山崎博 / 16ミリ / 5分 / 1979...◎◎
変形作品第5番<レンブラントの主題による変形解体と再構成> 黒坂圭太 / 8ミリ / 29分 / 1986

L 横浜特別講座2「光の光、闇の闇」 横浜 5/30 18:30
ナビゲーター:石田尚志 トークゲスト:牧野貴 上映7作品48分+特別講座

「1920年代の『対角線交響楽』から『光の絵巻』まで、『閃光』の映画史を辿る。極限的な密度で展開するあまりに純粋なこれらの作品は、闇を切り裂き乱舞する光の音楽であり、歓びの宇宙である。また現在の我々は、何事差し置いてもフィッシングを体験せねばならない! (石田尚志)

対角線交響楽 ヴィンキング・エゲリング / 16ミリ / 6分 / 1923~25...◎
習作7番(ハンガリアン・ダンス5番) オスカー・フィッシング / 16ミリ / 3分 / 1931
線と色の即興詩 ノーマン・マクラレン / 16ミリ / 6分 / 1955...◎
フリーダイカリス レン・ライ / 16ミリ / 5分 / 1958
ラピス ジェームズ・ホイットニー / 16ミリ / 10分 / 1966...◎
スペース・モデュレーション パート・フェヒター / 16ミリ / 1分 / 1994
光の絵巻 石田尚志+牧野貴 / デジタル / 17分 / 2011

I インスタレーション
※パークタワーホールで展示

ユーモアと批評精神にあふれる伊藤隆介による映像インスタレーション。人類文明が滅び地上の覇者となった猿たちが前文明の廃材から復元した、という設定の「コーネリアスのための映写機」(IFF2011で展示)の続編。今回は自転車に取り付けて使用する普及ユニットを開発!

コーネリアスのための映写機 PARTII 伊藤隆介 / インスタレーション / 2015

ニューフィルム・インターナショナル 海外招待部門

M 神聖なる22人の牧地マリ人の妻たち 東京 5/6 11:30
1作品106分 京都 5/18 18:50 横浜 5/30 11:30

500年もの間ヴォルガ河畔で独自の言語と文化を保って来たマリ人。自然崇拝と奔放な性で人生を謳歌する、名前の頭文字に「O」が付く22人のマリ人女性たちを通して描くユーモアとウィットに富んだフォークロア。「サイレント・ソウル」(2011)でヴェネチア映画祭の国際批評家連盟賞を受賞したフォードルチェンコの作品を日本初紹介。

神聖なる22人の牧地マリ人の妻たち アレクセイ・フォードルチェンコ / デジタル / 106分 / 2012(ロシア)

N マックスへの手紙 東京 4/29 16:15
1作品103分 京都 5/19 18:50 横浜 5/31 11:30

横浜トリエンナーレで上映された『The Ugly One』などで知られる映像作家エリック・ボードレーが、旧い友人であるアブハジア共和国前外務大臣マキシム・グヴィンジャに宛てた手紙。しかし、アブハジアは国連未承認で、国家としては存在しないはず。手紙は届かずに戻ってくると思われたが、なんと返事が返ってくる。そこから始まる二人の往復書翰。国家とは? 戦争とは? 家族とは? 幾多の手紙と美しいアブハジアの日常風景で綴られる、親密さに溢れた友情の記録と未承認国家の歴史。

マックスへの手紙 エリック・ボードレー / デジタル / 103分 / 2014(フランス)

O 世界の傑作アニメーション:無意識のダンス 東京 4/29 11:30、5/5 18:45
5作品77分 京都 5/16 18:50

ゴッドスピード・ユート・ブラック・エンペラーのメンバーによるカラフルなドキュ・アニメーション「クワイエット・ゾーン」、草食動物の頭をしたルーザーたちが後味の悪い事件を起こす「プール」、ポーランド・アニメーションの巨匠イエジク・チャの「パレード」など、世界の傑作アニメーションからのセレクション。

クワイエット・ゾーン カール・レムニエ+ヴィクト・ブライアント / 35ミリ(デジタル版) / 15分 / 2015(カナダ)
プール ニキリンドロース・フォン・バル / デジタル / 15分 / 2014(スウェーデン)
イーター アリソン・シュルニック / デジタル / 9分 / 2014(アメリカ)
形式的意識 イーヴ・ネツハンマー / デジタル / 20分 / 2013(スイス)
パレード イエジク・チャ / 35ミリ(デジタル版) / 15分 / 1986(ポーランド)

P こだます物語 東京 5/1 21:15 東京 5/3 11:30
3作品100分 京都 5/20 14:40

セルビアの療養所の住人たちに詩的な眼差しを向けるドキュメンタリー「我らの身体」、亡命した女性の霊と少女がモロッコの植民地の歴史を旅する夢幻譚が、やがて「アラブの春」というリアリティに否ま込まれる美しいエッセイ・フィルム「醒めない熱」。注目作家マティ・ディオップのマルセイユドキュメンタリー映画祭グランプリ受賞作「千の太陽」は、自身の叔父が1973年に監督したセネガル映画の傑作「トゥキ・プギ」で語られる物語とその主演女優の現在がノスタルジックに絡みあう力作。

我らの身体 ダーネ・コムリエン / デジタル / 15分 / 2015(セルビアドイツ)
醒めない熱 サフィア・ベハイム / デジタル / 40分 / 2014(フランス)
千の太陽 マティ・ディオップ / デジタル / 45分 / 2013(フランス)

Q 中国実験映画事情2015 東京 4/30 16:15 東京 5/6 21:15
3作品64分 京都 5/21 14:40

ギャラリーなどで展示されるビデオ・アート系作品が多い中国の実験映画。今回セレクトするのは、それらの流れと一線を画すより物語性の高い3本。二人の青年の奇妙なリズムで進行するシュールな会話劇「記憶は残っていない、私は全てを記録する」など、日本のインディペンデント映画にも通じるような感覚がみられるのも興味深い。「バター・ランプ」はチベットが置かれた状況をウィットに富んだ設定で浮き彫りにし、カンヌ国際映画祭批評家週間など世界の映画祭で高い評価を得た短編映画。

記憶は残っていない、私は全てを記録する シュエ・ジアンチアン / デジタル / 22分 / 2014(中国)
四人の患者 マイ・マイ / デジタル / 26分 / 2011(中国)
バター・ランプ フーウェイ / デジタル / 16分 / 2013(中国)

特集:オプティカル・ドリームス R S T U V W X Y

フィルムメーカーズ・イン・フォーカス2:ポール・シャリッツ R S T

【プレートク】西嶋憲生(映像研究/多摩美術大学教授)によるトーク「ポール・シャリッツについて」を5/3 16:15の回上映前に開催。

R ポール・シャリッツ1 ポール・シャリッツ 東京 4/29 18:45 東京 5/2 21:15
1作品85分 京都 5/22 14:40 横浜 5/30 14:00

「映写機はピストル。狙うのは網膜。目的:観客の規範的意識を一時的に暗殺すること」(ポール・シャリッツ)

映画史上最も特異でありながら、映画とは何かを最も的確に表現した作家ポール・シャリッツ。その作品が与えたインパクトを、様々な人物へのインタビューを通して浮かび上がらせつつ、シャリッツの破滅的でロマンティックな人格の伝説にも触れようと試みる秀作ドキュメンタリー。

ポール・シャリッツ フランソワ・ミロン / デジタル / 85分 / 2014(カナダ)

S ポール・シャリッツ2 タッチングとストリームス 東京 5/3 16:15、5/6 16:15
3作品84分

色彩のフリッカーと挿入される暴力的イメージ、「Destroy...Destroy...」と繰り返されるサウンドトラックでシャリッツの代表的作品として知られる「T.O.U.C.H.I.N.G.」。シャリッツは、本作品で通常の映画が持つ限界や幻想を超えて、光が物体・物質として現れることを目指したという。同時に、滝を写したフィルムに傷が増え、非常に美しくも破壊的な「S:Stream:S:Section:S:ection:S:S:ectioned」を日本初上映。

T.O.U.C.H.I.N.G. ポール・シャリッツ / 16ミリ / 12分 / 1968(アメリカ)
S:Stream:S:Section:S:ectioned ポール・シャリッツ / 16ミリ / 42分 / 1971(アメリカ)
分析的探求・フレームでないイン ポール・シャリッツ / 16ミリ / 30分 / 1978(アメリカ)

*強い光の明滅あり。光過敏性の方、体調の悪い方はご注意ください。

T ポール・シャリッツ3 ナッシングと癲癇発作対比 東京 5/2 16:15、5/6 13:45
2作品66分

批評家P・アダム・シトニーによって、ペーター・クーベルカの「アーヌルフ・ライナー」、トニー・コンラッドの「フリッカー」と並んで「三大フリッカー・フィルム」とされた「N.O:T.H:I:N.G.」、白黒の医学的フィルムに色彩のみのフレームをリズムカルに挿入し、観客を単なる傍観者から映画の中で起きている事へ入り込ませ、映画そのものを体験させようと目論む「癲癇発作対比」を上映。

N.O:T.H:I:N.G. ポール・シャリッツ / 16ミリ / 36分 / 1968(アメリカ)
癲癇発作対比 ポール・シャリッツ / 16ミリ / 30分 / 1976(アメリカ)

*強い光の明滅あり。光過敏性の方、体調の悪い方はご注意ください。

フィルムメーカーズ・イン・フォーカス3:ヨースト・レクフェルト U V

機械と対話することで人は何が学べるか?をテーマに、映画前史的な存在である幻灯や驚き盤など、歴史上すでに忘れられたテクノロジーにインスパイアを受けながら、自作のデバイスを使って制作を続けるオランダ人アーティストのヨースト・レクフェルト。バービカン・センターでの個展開催や、サンダンス映画祭、オランダ国際アニメーション映画祭などあらゆる分野からの注目を浴びるレクフェルトの作品と、彼が影響を受けたアブストラクト映画作品を、自身のセレクションで2プログラム上映する。5/4 18:45の回と5/5 21:15の回は作家のティーチ・インを予定。

U ヨースト・レクフェルト1 ライト・マターズ 東京 5/3 13:45、5/4 18:45
11作品70分

誘惑 ジョーダン・ベルソン / 16ミリ / 7分 / 1961(アメリカ)
ヤントラ ジェームズ・ホイットニー / 16ミリ / 8分 / 1950-57(アメリカ)
#2 ヨースト・レクフェルト / 16ミリ / 12分 / 1993(オランダ)
IFS-film ヨースト・レクフェルト / 16ミリ / 3分 / 1991-94(オランダ)
VRFLM ヨースト・レクフェルト / 16ミリ / 2分 / 1994(オランダ)
ゴミングルド・コンティナーズ スタン・ブロッケージ / 16ミリ / 5分 / 1997(アメリカ)
Gyromorphosis ハイパー・シュ / 16ミリ / 7分 / 1956(アメリカ)
#3 ヨースト・レクフェルト / 16ミリ / 4分 / 1994(オランダ)
#5 ヨースト・レクフェルト / 16ミリ(3面スクリーン) / 12分 / 1993(オランダ)
時間 パート・フェヒター / デジタル / 9分 / 2008(オランダ)
#43.4 ヨースト・レクフェルト / デジタル / 1分 / 2012(オランダ)

V **ヨースト・レクフェルト2 ライト・マターズ・モア** **東イ** 5/3 21:15、5/5 21:15
3作品62分 **京都** 5/17 14:40

#11、マレー<->モワレ ヨースト・レクフェルト/35ミリ/21分/1999(オランダ)
#23.2 鏡の本 ヨースト・レクフェルト/35ミリ/12分/2002(オランダ)
#37 ヨースト・レクフェルト/35ミリ/29分/2009(オランダ)

Y **私が終わりが始まる場所** **東ハ** 5/2 19:15
1作品約40分(ライブ・パフォーマンス上映)

映像作家ミハエラ・グリルとミュージシャンのdieb13によるオーディオ・ビジュアル・イン・プロヴィゼーション。ディストーションされた映像と、dieb13自作の楽器を駆使して、具象と抽象の微妙な綱渡りを試みる。上演後に作家によるティーチ・インを予定。

私が終わりが始まる場所 ミハエラ・グリル+dieb13/デジタル、ターンテーブル、自作の楽器/約40分(ライブ・パフォーマンス上映)/2015(オーストリア)

W **スラヴォイ・ジジェクによる倒錯的イデオロギー・ガイド** **東ハ** 4/28 16:15、5/2 13:45
1作品136分 **京都** 5/17 18:50

哲学者スラヴォイ・ジジェクと映像作家ソフィー・ファインズが、前作「スラヴォイ・ジジェクの倒錯的映画ガイド」(2006)に続き、有名映画の場面を引用しながらイデオロギーの核心へと迫るドキュメンタリー。我々の信念や行動を形作る集団的な夢とは?「我々は自分自身の夢に責任がある」(スラヴォイ・ジジェク)

引用される映画作品:『意志の勝利』『永遠のユダヤ人』『逢いびき』『ベルリン陥落』『捜索者』『ウエストサイド物語』『サウンド・オブ・ミュージック』『プロンドの恋』『セコンド/アーサー・ハミルトンからトニー・ウィルソンへの転身』『火事だよ!カワイ子ちゃん』『ブラハのためのオトリリオ』『if...』『M☆A☆S☆H☆H マッシュ』『砂丘』『キャバレー』『時計仕掛けのオレンジ』『ジョーズ』『タクシードライバー』『未来世紀ブラジル』『フルメタル・ジャケッ』

スラヴォイ・ジジェクによる倒錯的イデオロギー・ガイド ソフィー・ファインズ/音楽・ブライアン・イーノ/デジタル/134分/2012(イギリス・アイルランド)

X **ウォーター・アンド・パワー** **東イ** 4/29 21:15
1作品60分 **京都** 5/22 16:45

「2001年宇宙の旅」の特殊効果の助言者で、合成映像の開拓者バット・オニールがテクニクとイマジネーションを縦横無尽に集大成した本作は、アメリカのさまざまな土地で光と人の動きをタイムラプス撮影(1コマ撮影およびバルブ撮影)した驚くべき長編実験映画。それはアメリカという土地を、都市生活のヴィジョンを、そして人々の生きる時間を、圧縮されたヴィジュアルなく風景としてスクリーンに呈示する。そこでは日常生活とファンタジーが接し、またトランスフォームされる。

ウォーター・アンド・パワー バット・オニール/35ミリ/60分/1989(アメリカ)

ジャパン・トゥモロウ授賞式

5月6日(水)16:15~ Sプログラム上映前

大賞=1点 大賞楯、賞状、賞金30万円
寺山修司賞=1点、賞状、賞金20万円
優秀賞=3点 賞状、賞金10万円
観客賞=東京・京都会場で各1点

ジャパン・トゥモロウ・セレクション

ジャパン・トゥモロウの大賞作品および、最終審査員が選んだ作品を上映。上映作品は東京会場での最終審査後にWEBサイトで発表する。



ジャパン・トゥモロウ・セレクション

横浜 5/31 14:00

上映作品はWEBサイトで発表

東京		4/28 [tue]	4/29 [wed]	4/30 [thu]	5/1 [fri]	5/2 [sat]	5/3 [sun]	5/4 [mon]	5/5 [tue]	5/6 [wed]
パイクタワーホール 東ハ	11:30		O 世界の傑作アニメ 5作品77分	G 愛の刺激 5作品97分	D フィクション2 2作品83分	I ゾーン 6作品69分	P こだまする物語 3作品100分	E 記憶のバトン 3作品96分	C フィクション1 2作品103分	M マリノの妻たち 1作品106分
	13:45		J 石田尚志作品集 8作品67分 【 ティーチイン 】	H 光景映画 5作品67分	E 記憶のバトン 3作品96分	W スラヴォイ・ジジェク 1作品136分	U レクフェルト1 11作品70分	G 愛の刺激 5作品97分	A 日本アニメ1 9作品64分	T シャリツツ3 2作品66分
	16:15	W スラヴォイ・ジジェク 1作品136分	N マックスへの手紙 1作品103分	Q 中国実験映画事情 3作品64分	F 運動性の映画 4作品90分	T シャリツツ3 2作品66分	フレートーク S シャリツツ2 3作品84分	F 運動性の映画 4作品90分	B 日本アニメ2 11作品64分	授賞式(30分) + S シャリツツ2 3作品84分
	18:45	I ゾーン 6作品69分	R シャリツツ1 1作品85分	A 日本アニメ1 9作品64分	B 日本アニメ2 11作品64分	Y19:15 私が終わりが始まる場所 ライブ1作品約40分 【 ティーチイン 】	H 光景映画 5作品67分	U レクフェルト1 11作品70分 【 ティーチイン 】	O 世界の傑作アニメ 5作品77分	
フィルムセンター 東イ	21:15	J 石田尚志作品集 8作品67分	X ウォーター&パワー 1作品60分	C フィクション1 2作品103分	P こだまする物語 3作品100分	R シャリツツ1 1作品85分	V レクフェルト2 3作品62分	D フィクション2 2作品83分	V レクフェルト2 3作品62分 【 ティーチイン 】	Q 中国実験映画事情 3作品64分

京都		5/16 [sat]	5/17 [sun]	5/18 [mon]	5/19 [tue]	5/20 [wed]	5/21 [thu]	5/22 [fri]
京都シネマ 京都	14:40	A 日本アニメ1 9作品64分	V レクフェルト2 3作品62分	H 光景映画 5作品67分	I ゾーン 6作品69分	P こだまする物語 3作品100分	Q 中国実験映画事情 3作品64分	R シャリツツ1 1作品85分
	16:45	B 日本アニメ2 11作品64分	J 石田尚志作品集 8作品67分	C フィクション1 2作品103分	E 記憶のバトン 3作品96分	F 運動性の映画 4作品90分	G 愛の刺激 5作品97分	X ウォーター&パワー 1作品60分
	18:50	O 世界の傑作アニメ 5作品77分	W スラヴォイ・ジジェク 1作品136分	M マリノの妻たち 1作品106分	N マックスへの手紙 1作品103分	A 日本アニメ1 9作品64分	B 日本アニメ2 11作品64分	D フィクション2 2作品83分

横浜		5/29 [fri]	5/30 [sat]	5/31 [sun]
横浜美術館 レクチャーホール 横浜	11:30		M マリノの妻たち 1作品106分	N マックスへの手紙 1作品103分
	14:00		R シャリツツ1 1作品85分	トウ 大賞作品ほか 詳細WEB
	16:00	A 日本アニメ1 9作品64分	K 横浜特別1 上映6作品62分 【 特別講座 】	
	18:30	B 日本アニメ2 11作品64分	L 横浜特別2 上映7作品48分 【 特別講座 】	

フレートーク

●西嶋憲生(映像研究/多摩美術大学教授)「ボール・シャリツツについて」
5/3 16:15 Sプログラム上映前(16:15~16:30) **東ハ**

上映作家ティーチ・イン

- 石田尚志 4/29 13:45 Jプログラム上映後 **東ハ**
- ミハエラ・グリル+dieb13 5/2 19:15 Yプログラム上映後 **東ハ**
- ヨースト・レクフェルト 5/4 18:45 Uプログラム上映後 **東ハ** その他、ジャパン・トゥモロウ、ニューフィルム・ジャパン
- ヨースト・レクフェルト 5/5 21:15 Vプログラム上映後 **東イ** の来場作家紹介を予定

関連上映・展覧会

●上映「トウキョウ・フキ/ハイエナの旅」
Pプログラムで上映の「千の太陽」でテーマとされる1973年のセネガル映画「トウキョウ・フキ/ハイエナの旅」(1973)をアンスタレーションで東京で上映。監督のディプリルディオ・ブ・マヘティは「千の太陽」監督マテ・ディオップの叔父。
上映日時:4/26
詳細はwww.institutfrancais.jp/tokyo

●展覧会「石田尚志/湯く光」
Jプログラムで特集される石田尚志の大規模個展が横浜美術館で開催。過去20年間の代表作に新作の映像インスタレーションを加え、多彩な関連イベントを交えてその創作活動を俯瞰する。
開催期間:3/28~5/31
詳細はhttp://yokohama.art.museum